

News Release

微量PCB廃棄物の誤処理について

2021年12月24日
北陸電力株式会社
北陸電力送配電株式会社

北陸電力(株)の有峰ダム見張所にある所内変圧器の絶縁油試験および絶縁油取替において発生した微量PCB廃棄物(微量PCB混入絶縁油が付着したウエス)を、一般廃棄物として処理していたことが2021年8月に判明しました。

そのため、北陸電力(株)および北陸電力送配電(株)は、同様の事案がないか調査したところ、他の2事業所において誤処理を確認しました。

変圧器に使用する絶縁油から、国の定める基準(0.5mg/kg)を越えるPCBが確認された場合、その絶縁油及び絶縁油が付着する廃棄物は、法令に基づき特別管理産業廃棄物として適切に管理し、指定された事業者での無害化処理が必要とされております。

原因は、両社が管理している「PCB管理リスト[※]」に記載漏れがあったことから、本来、絶縁油試験前に実施すべきであったPCB含有確認が実施されず、PCBが含有していないものと誤認していたことによるものです。

なお、作業時に発生した絶縁油が少量であったことや、保管や運搬する際に漏洩しないようビニール袋に封入のうえ処理していたことから、環境への影響はないものと考えておりますが、上記の事案について、速やかに関係自治体へ連絡するとともに、対応について協議を行い、再発防止対策等を取りまとめ、本日までに、報告を完了しました。

関係する皆さまには、ご迷惑とご心配をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

当社グループは、今後、PCB廃棄物の保管・管理に関して、社内ルールの明確化および意識向上を図り、再発防止に努めてまいります。

以上

別紙：微量PCB廃棄物の誤処理に関する調査結果

※PCB管理リスト：PCB含有状況や分析計画を管理する機器一覧表

微量PCB廃棄物の誤処理に関する調査結果

1. 発生事業所

- 北陸電力（株）有峰ダム見張所（場所：富山県富山市有峰字村川谷割 26 番 19 地先）
 北陸電力（株）新中地山発電所（場所：富山県富山市中地山ワサヘ原割 31-2）
 北陸電力送配電（株）七尾移動変電所（場所：石川県鹿島郡中能登町井田わ 30 番地 1）

2. 判明時期

- 北陸電力（株）有峰ダム見張所：2021 年 8 月 3 日（火）
 北陸電力（株）新中地山発電所：2021 年 8 月 13 日（金）
 北陸電力送配電（株）七尾移動変電所：2021 年 9 月 7 日（火）

3. 廃棄物

北陸電力（株）微量PCB混入絶縁油が付着したウエス他

設備	実施年	作業	廃棄物の種類	想定量	絶縁油の PCB 濃度 [mg/kg]
有峰ダム見張所 所内変圧器	2009 年	絶縁油試験	ウエス	0.3kg	17.0
	2018 年	絶縁油試験	ウエス	0.3kg	17.0
	2019 年	絶縁油交換	ウエス・手袋	1.0kg	17.0
新中地山発電所 3号所内変圧器	2005 年	絶縁油試験	ウエス	0.3kg	8.8
	2014 年	絶縁油試験	ウエス	0.3kg	8.8

北陸電力送配電（株）微量PCB混入絶縁油が付着したウエスおよび絶縁油

設備	実施年	作業	廃棄物の種類	想定量	絶縁油の PCB 濃度 [mg/kg]
七尾移動変電所 所内変圧器	2007 年	絶縁油試験	ウエス、絶縁油	0.3kg、0.2ℓ	9.6
	2013 年	絶縁油試験	ウエス、絶縁油	0.3kg、0.2ℓ	9.6
	2018 年	絶縁油試験	ウエス、絶縁油	0.3kg、0.2ℓ	9.6

4. 原因

- ・絶縁油試験の前に当該機器についてPCB含有確認すべきところPCB管理リストへの記載が漏れたことにより、作業前のPCB含有確認が行われなかった。
- ・現場機器に「PCB含有」表示がなかったため、未確認であるにも関わらずPCB不含であると誤認した。

5. 再発防止対策

(1) 社内ルールを明確化

- ・油入機器をリスト化し、分析状況（PCB含有・不含・無害化・未分析）を管理
- ・油入機器（PCB含有・不含・無害化・未分析）の見える化（シール貼付）

(2) 本事象およびPCB廃棄物の管理の重要性を社内関係箇所に周知、関係法令、社内ルールの遵守を再徹底

6. 環境への影響について

以下の観点から、環境への影響は無いものと考えております。

- ・絶縁油試験の際に使用した絶縁油は少量であった。
- ・運搬する際に漏洩しない対策を施していた。
- ・誤処理した汚染物への絶縁油付着量は少量であり、高温で焼却処理されている。